

「会報」の発行

理事長 石井 弘 三



利用会員の皆様には、日頃より移動サービスアクセスにご協力を賜り、深く感謝いたします。

この度、移動サービスアクセスとして初めての福祉バスツアーを実施しましたが、このバスツアーを契機に移動サービスアクセスの「会報・第1号」が発行される事になりました。「バスツアー」も「会報」の発行も、今日までアクセスの方針に掲げてきた課題でもありました。

この「会報」は、運転会員と利用会員相互の情報交換と、地域への情報提供等が大きな目的です。その為にも親しめる「会報」として継続させたいと思っています。今後一層、会員皆様のご協力をお願いいたします。

箱根方面へバスツアー

12月7日 横浜市福祉バス「あおぞら1号」を利用して総勢33名で行って来ました。



行 程



青葉スポーツ広場に
8時に集合して8時
30分出発

東名高速道路を御殿
場まで



大涌谷でゆで卵を購入して車中で皆さんにお配り

11時30分 箱根園に到着 園内の水族館とアザラシショーを見物してから「ななかまど」で食を楽しむ
食後は芦ノ湖畔を散歩

その後、県立箱根恩賜公園（2時到着）と県立生命の星・地球博物館（3時30分到着）に立ち寄り見学して
帰路につく 5時30分 青葉スポーツ広場に到着して解散



参加者の感想

楽しみにしていたバス旅行

利用会員 川原こすゑ

体調を整えて待ちに待った12月7日。天気予報がこの日に限って悪かっただけに、高速で晴れて来て富士山の見えた時の嬉しかった事。何年振りかの観光バスも、うきうきしましたし、恩賜公園も私は初めてでとても良かったです。体の不自由な私達を連れてって下さるのですから、昼食処等の配慮も大変だったと思います。でも、こんなに嬉しく楽しかった事は、此処久しく無かった事で本当に有難うございました。



冬の箱根

利用会員 河田公明

冬の最中に箱根観光?と、驚いた。94歳、若いつもりでも老化進行。脚腰が衰えて、昨夏以来車イス依存。遠出の旅は諦めていたが、この旅は格別。防寒具の用意なく、天気予報に注意して期日を待った。



12月7日7時半。移動サービスアクセスの迎え車で出発。朝食前である。運よく好天、寒くもない。集合広場で大型バスに乗り込む。バスの左中腹に車イス入口があり、乗ったままシートへ。早速前日から用意していた朝食弁当を取り出す。巻き寿司少々、うまかった。



高速道路を一路箱根へ。霧が出てきたので富士山は絶望と思ったが、御殿場に入る峠で霧の上に出現。冠雪の富士は見事であった。峠にはまだ紅葉が残っていた。バスは足柄峠から仙石原を経て箱根到着。車イスで水族館へ。山中に水族館、アザラシショーまでであった。館内食堂で昼食。食後車イスで芦ノ湖畔散策。箱根は緑濃く、小田原で県立地球博物館を見学。人間の発生から現代までを手際よく展示してあった。暗くなる頃帰館。夕食に間に合った。

足柄や乙女峠にまだ紅葉 雲仙に似たりや箱根霧の谷

バスツアーにお供して

運転会員 知野進一



昨年末は箱根尽くして。立て続けに3回も行くことに。1回目は郷里の友人と、2回目は学生時代の友人夫妻と。いずれも箱根に行きたいというのです。私もバスツアーの下見をしたいこともありましたが、丁度よかったです。特に恩賜公園は前を通り過ぎるだけで、寄ったことがなかったので。あの坂道は大変だなと思っていましたが、その通り。でも参加された方々に喜んでいただけたようなのでとてもよかったです。個人的に一番の傑作は「アザラシ」ショー。下見に行った者(知野富代さん)から、「いるか」ショーと聞いていたので、どこでやるのだろうかかなりのスペースが要るはずだが一向にそれらしいところ

にたどり着かないな—と思っていたら、小さな池の前。「アザラシ」ショーでした。でも彼ら(彼女もいるかも)一生懸命。それなりに味のあるショーでした。利用会員の方々とわれわれの比率は丁度1対1くらいでしたが、やはりあれくらいの人員は必要ですね。というよりいっぱい

いっぱいというところ。これからの参考になると思います。石井理事長、念願のバスツアー実現できてよかったですね。幹事役の皆様もご苦労様でした。

小生のごときただの運転手も少しはお役に立てたようで、満足しております。旅行そのものも、見学場所など良く考えられていて、個人的にも面白いものでした。利用会員の方々はいかがだったのでしょうか?もう少しゆっくりがいいのかもしれないね。

